

教材教具名	タッチペン
制作者	高等部 伊澤 良太
使用材料	サンバイザー 針金 ガムテープ 電導糸・電導スポンジ
使用目的・方法	目的：タブレット端末を首の動きで操作できるようにするため 方法：タッチペンを頭にかぶり、タブレット端末を操作する。
使用しての感想	○導入場面で生徒の微細な動きに合わせて針金を少しずつ調整するのが案外難しい。針金一本で作れば、容易に曲がり調整しやすいはず。 ○生徒の反応はおおむねよく、笑顔でタブレット端末の方向を向きタッチペンで画面をタッチしようとしていた。

